平成22年6月18日
(2010年)
創刊号

五里ごり館通信

五里ごり館
城陽市歴史民俗資料館(文化パルク城陽　西館4階)
〒610-0121 京都府城陽市寺田今堀1番地
TEL 0774-55-7611 FAX 0774-55-7612

平成22年度夏季特別展

Japanese Design & Culture

商いの顔

2010年
7/3(土)▶9/5(日)

休館日・月曜日
ただし7/19(月)は開館、7/20(火)・7/21(水)は休館

御菓子屋の看板　往生院民具供養館所蔵資料

看板とは、店や商品を宣伝する商いの道具で、品物を売り買いする「市」とともに誕生したといわれています。また、庶民の消費が拡大した江戸時代では、多くの看板が店先に登場しました。形や大きさはそれぞれ異なっていますが、看板は「広告」として道行く人々の目に留まるよう様々な工夫がされています。そして、買い手の心を掴むためのデザインからは、商人たちの心意気を感じることができます。

今回の展示では、人々の心を掴んだ看板の「デザイン」に注目し、見る人を楽しませてくれる「商いの顔」を紹介します。その中で、日本人の素晴らしいデザイン感覚を再認識しながら、看板を手掛かりにして、古き良き日本の生活文化を知っていただけたらと思います。

Japanese Design & Culture 商いの顔

キャラクター

看板は、店や商品を宣伝する商いの道具。広告として目立つことが大切です。

看板
SHOP SIGN

カルチャー

日本の文化を知るツールとして看板をご紹介。昔の暮らしや道具を知ろう。

デザイン

お客の心を掴む「商いの工夫」をデザインからチェックしてみよう！

ポイント

今回は、個性的で面白い看板ばかりを集めてご紹介します。

日本の文化とデザインを楽しもう！

※展示資料は、近代・現代のものを含みます。そのため年代を記していません。
掲載資料は、すべて往生院民具供養館所蔵資料です。

スタンプラリー

資料館の展示室でチェックポイントを探してね!
記念のスタンプを押そう!

STAMP 1	STAMP 2	STAMP 3	STAMP 4

関連イベント

うきうき わくわく

夏休み特集 ギャラリートーク

8/1(日)

参加費無料
入館料は必要です

①11:00～
②14:00～

小・中学生歓迎★

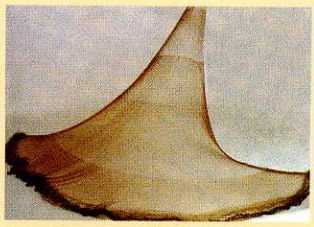
特別展示室にて当館職員による展示解説を開催（約30分）
事前申し込み不要。当日の入館者に限ります。

常設展示から

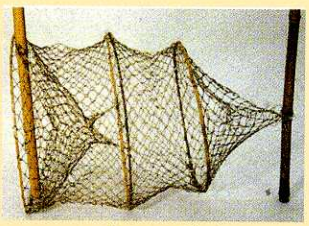
民俗コーナー夏の展示 ―漁具―

夏季特別展の期間、常設展示室では、トアミ、モンドリ、ヨツデ、ジャコイカキ等、今ではあまり見られなくなった漁具をご紹介しています。

城陽では、ちょっと昔、木津川や古川、嫁付(よめつけ)川などの川や、溝や水路で魚をとることができました。魚とりのことをジャコトリ（雑魚とり）といい、家で食べる分だけをとりました。戦前は漁業権についてもうるさくなく、おとなもこどももそれぞれ工夫してジャコ（小魚）やウナギ、スッポン、シジミなどをとっていました。



トアミ



アミモンドリ

水路では…

昔は、川だけでなく、田んぼのそばの溝や水路でも魚や貝がとれました。フナやモロコをジャコイカキでとったり、ドジョウスクイでドジョウをとったりしました。秋には、田んぼから水を落とすとき、落とし口にモンドリをしかけると、モロコがとれました。

川では…

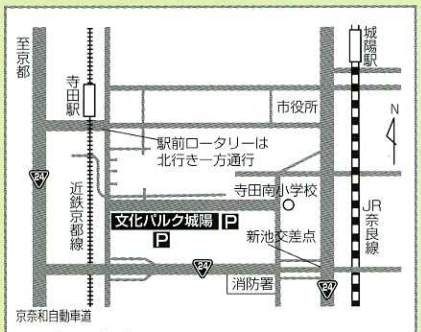
木津川ではハエ、ハス、ハイジャコ、オイカワ、ナマズ、ウナギ、ドジョウ、スッポン、カマツカ等、多くの種類の魚がとれました。トアミでハエ、ハス、オイカワなどの魚をとったり、モンドリでハイジャコやモロコをとりました。嫁付川では年中シジミがとれ、古川ではサデやモンドリでウナギ、ハエ、ハス、ナマズ、エビなどがとれたそうです。

ヨツデ

五里ごり館のご紹介

ごりごりくんは心優しい豪族ゴリラです。
「五里五里の里」の「ごり」とその語感からゴリラをキャラクター化したものです。
古墳・遺跡の多い城陽市の特徴から古墳時代を思わせる姿になっています。

資料館マスコット「ごりごりくん」



■交通案内
近鉄京都線寺田駅下車　東口より南へ450m
JR奈良線城陽駅下車　南西へ1300m
※JR城陽駅から市内循環バス有り

五里ごり館（城陽市歴史民俗資料館）は平成７年11月に開館し、平成19年４月に常設展示室をリニューアルするとともに、親しみのある資料館にするため、資料館の愛称やマスコットを新たに決めました。

常設展示室では、城陽市の旧石器時代から現代までの歴史、自然、産業、民俗文化財などを紹介しています。特に史跡芝ヶ原古墳から出土した銅釧や四獣形鏡(重要文化財)は有名です。床面の航空写真で史跡の位置を探したり、円筒ブース内のコンピュータで市域の文化財や史跡の検索、文化財クイズができます。

今年４月には「遊(あそ)ボックス×学(まな)ボックス。」という、歴史を遊びながら学ぶ体験キットも新設し、毎日、多くの子どもたちが来館、賑わいを見せています。

■開館時間　午前10時～午後5時
（入館は午後4時30分まで）
■休 館 日　月曜日(祝休日の場合は開館)
祝休日の翌日
(土･日曜日の場合は開館)
12月28日～1月4日
■観 覧 料　お と な200円(140円)
小・中学生100円(70円)
＜団体料金＞　お と な160円(110円)
小・中学生　80円(50円)
※団体は20名様以上
※(　　)内はプラネタリウムとの共通観覧の場合の資料館観覧料
＜次の方は観覧料が免除されます＞
★城陽市内在住の65歳以上の方
★城陽市内在住の小・中学生
★城陽市内在住の身体障害者手帳等をお持ちの方
★城陽市外の小・中学校の団体観覧
（但し、児童・生徒のみ）

イベントのご案内

勾玉をつくろう！

夏休み期間中の
水曜日と金曜日は勾玉デー！

日　　時　7月23日、28日、30日、8月4日、6日、11日、13日、18日、20日、25日、27日
各日とも13：30～
場　　所　五里ごり館工作室
対象・定員　小学３年生以上 15名
参 加 費　おとな２００円
小・中学生１００円
申　　込　7月11日(日)午前10時より
電話で受付

おとなもこどもも体験する考古学教室

すべて申込が必要です。
詳細は五里ごり館へお問い合わせください。

第３回　土器をつくろう！
日時　7月24日(土)　13：30～

第４回　竪穴住居をつくろう！
日時　8月21日(土)　13：30～

第５回　貫頭衣を着て麻糸で
ブレスレットをつくろう！
日時　8月28日(土)　13：30～

手作りワークショップ①消しゴムはんこをつくろう!

夏季特別展「商いの顔」を見学し、昔の看板をモチーフにオリジナルデザインのはんこをつくろう!

日　　時　8月7日(土)　13：30～
場　　所　五里ごり館工作室
対象・定員　小学３年生以上　20名
参 加 費　おとな３００円
小・中学生２００円
申　　込　7月1日(木)　午前10時より
電話または来館で受付

五里ごり館 開館カレンダー

○印は休館日

7						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	⑤	6	7	8	9	10
11	⑫	13	14	15	16	17
18	19	⑳	㉑	22	23	24
25	㉖	27	28	29	30	31

8						
日	月	火	水	木	金	土
1	②	3	4	5	6	7
8	⑨	10	11	12	13	14
15	⑯	17	18	19	20	21
22	㉓	24	25	26	27	28
29	㉚	31				

9						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	⑥	7	8	9	10	11
12	⑬	14	15	16	17	18
19	20	㉑	㉒	23	㉔	25
26	㉗	28	29	30		

五里ごり館通信　創刊号　平成22年(2010年)6月18日発行
編集・発行　五里ごり館（城陽市歴史民俗資料館）〒610-0121　京都府城陽市寺田今堀１番地　TEL0774-55-7611　FAX0774-55-7612